

2024年12月度法人スポンサー連絡会

人材育成 StudyGroup 活動報告

最上 千佳子

自己紹介①



2015年より
人材育成SGに参加

最上 千佳子（もがみ ちかこ）
株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
取締役

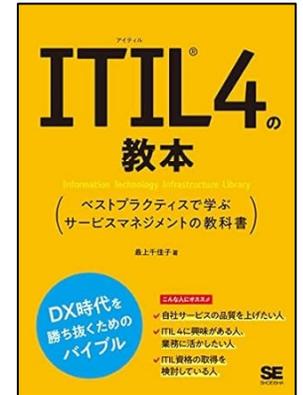
経歴

国内IT企業でインフラSEとしてサービス企画、開発、運用、ユーザ教育に携わる。
オランダ系ITコンサルティング会社で講師・コンサルタント経験を経て日本拠点の代表
を務める。

M&AによりAoba-BBTグループ（大前研一の創設企業）に参加して現在に至る。

専門分野

ITサービスマネジメント(ITIL®)、サービスの統合管理(SIAM™)、
リーン、アジャイル、DevOps



自己紹介② 最近ハマっていること：ティラノサウルス



日本最大級(?)の
ティラノサウルスレース
に参加



イベント会場で大暴れ！



株式会社アイ・ラーニング様企画
アジャイル対談ショーの
第一回ゲストに、
ティラノサウルスで登場！



人材育成 Study Group が目指すこと

プロジェクト・マネジャーの育成をテーマに活動

若手メンバーの
プロマネ力を
上げたい！

プロマネ人材育成
について企業間で
情報交換をしたい。

どうすれば
イケてるプロマネに
なれるかなあ。



これまで培った
プロマネ育成の
知識と経験で
貢献したい！

人材育成SGの構成メンバー

リーダー

大橋 岳宏 ニッセイ情報テクノロジー(株)

計：23名

2024年12月時点
(敬称略 順不同)

運営委員

・ 佐藤 誠 PMI日本支部

- ・ 川口 尚子 JFEシステムズ(株)
- ・ 萩原 照緒 (株)日立ソリューションズ
- ・ 三好 きよみ 東京都立産業技術大学院大学
- ・ 高橋 千香 (株)アイテック
- ・ 谷口 和行 ニッセイ情報テクノロジー(株)
- ・ 堀 昭浩 アドソル日進(株)

- ・ 宮島 賢悟 (株)日立社会情報サービス
- ・ 南波 裕志 明治安田システム・テクノロジー(株)
- ・ 野元 英幸 明治安田システム・テクノロジー(株)
- ・ 最上 千佳子 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
- ・ 菅谷 秀明 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック

- リーダーを補佐
- ・ 定例会のアジェンダ確認
 - ・ 司会進行と議事録
 - ・ その他の意思決定

※毎月輪番制で担当を交代して負担を分散

メンバー

- ・ 関 和美 (株)アイ・ティ・イノベーション
- ・ 小野 伸一 日本プロセス(株)
- ・ 高山 尚久 レーニング・ツリー・インターナショナル(株)
- ・ 佐藤 俊樹 KDDI(株)
- ・ 高井 亮 KDDI(株)
- ・ 鈴木 朋美 MS&ADシステムズ(株)

- ・ 鍋島 七月 (株)NTTデータユニバーシティ
- ・ 後藤 紀子 TIS(株)
- ・ 高橋 祐二 リコージャパン(株)
- ・ 徐 寿杉 日本アイ・ビー・エム デジタルサービス(株)
- ・ 二村 みなみ 明治安田システム・テクノロジー(株)

私たちのバイブル



PMCDF

Project Management Competency Development Framework

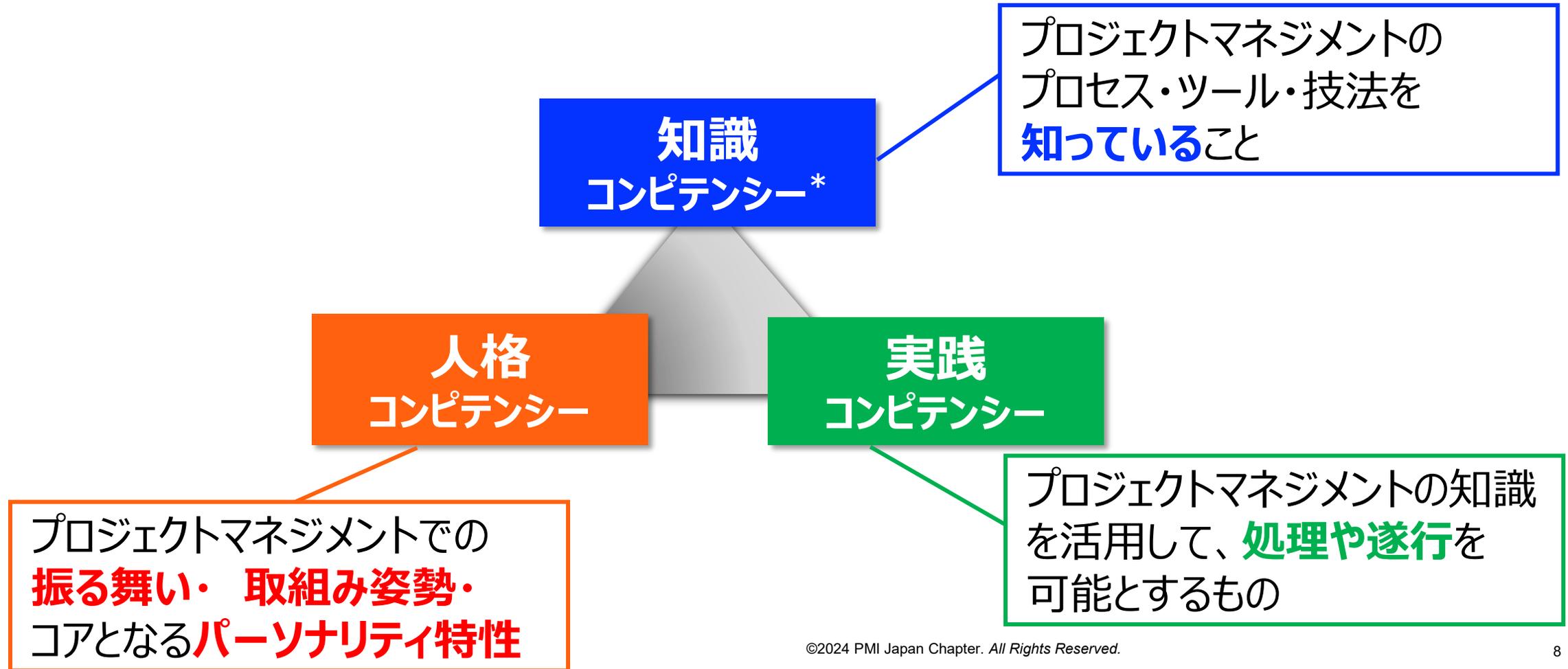
プロジェクト・マネジャー・ コンピテンシー開発体系



(2020年3月に第3版発行)

PMCDFが提唱するPMに必要な3つの能力

PMCDFでは、プロジェクト・マネジャーは職位ではなく、プロジェクトをマネジメントするあらゆる人を指します。

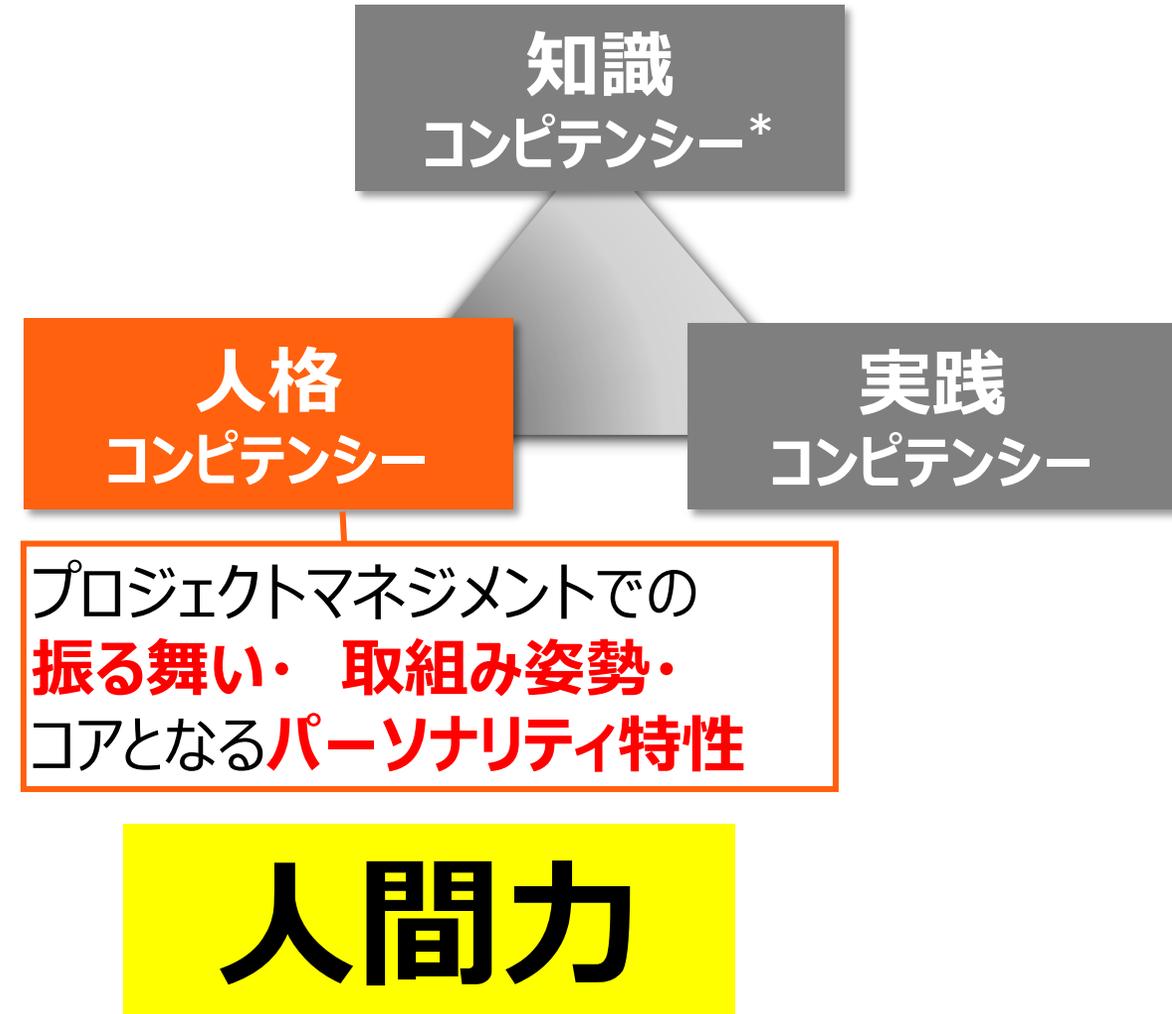


PMCDFが提唱するPMに必要な3つの能力

PMBOK®を勉強し、PMP®資格も取得し、PMとして経験を積んできても、**できるPMとできないPM**ができてしまう。

PMCDFの「人格コンピテンシー」には、「**結局ヒトだよね。**」で終わってきたことがまとめられている。VUCAの時代に、より必要となることだ！

私たちは**一流のプロジェクト・マネジャーになるための「人間力」**を、PMCDFを参考にしながら探求しています。



継続的に成果物をアウトプットしてきました

2013年12月
『副読本』ドラフト版(第0版)
法人スポンサー
に公開

2014年12月
『副読本』正式版(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2017年6月
『人間力強化書』(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2021年9月
『困ったときの解決ガイド』
法人スポンサー・支部会員
に公開

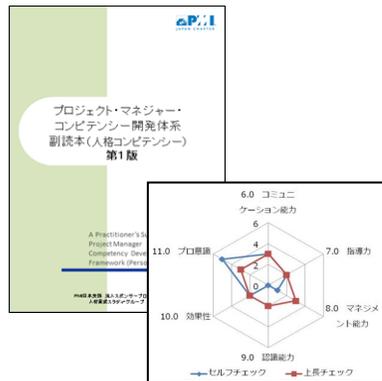
2023年
『プロマネ格言！カレンダー』
法人スポンサー・支部会員
に公開

【活動フェーズ】



【活動概要】

活動方針検討 PMCDFの理解	PMCDF副読本 チェックシートの作成	人間力強化書の作成	次テーマの 企画・検討	困ったときの 解決ガイド の作成	プロマネ語録活動 ①プロマネ語録 ②格言カレンダーの作成 ③ヒューマンパワーカードの作成
--------------------	------------------------	-----------	----------------	------------------------	---



日	1	2	...	31
1	格言	格言		格言
2	格言	格言		格言
...				
31	格言	格言		格言



2024年度の 活動実績

2024年度の活動実績

オンラインやオフラインで集まりながら意見交換をし、成果物の作成を継続し、各種イベントへの参加も行いました。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
イベント	PM研究報告		法人スポンサー 連絡会		PM部門長 セミナー	法人スポンサー 連絡会
SG活動	定例会	定例会	定例会	定例会	定例会	定例会

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イベント	PMI 日本フォーラム		法人スポンサー 連絡会			法人スポンサー 連絡会
SG活動	定例会	暑気払い	定例会	合宿	定例会	忘年会

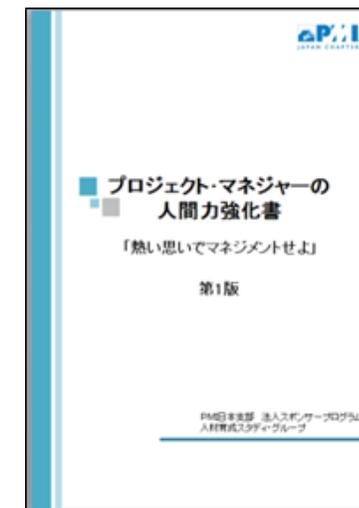
SGの成果物を活用し、その結果を論文発表

プロジェクトマネジメント研究報告4(1) 57-62 (三好 きよみ)

シナリオを用いたプロジェクトマネジメント パワースキル向上教育の取り組み

－「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」の活用事例－

東京都立産業技術大学院大学では、社会人のための専門職大学院として実践的な人材の育成に取り組んでいる。プロジェクトマネジメント科目として、PMBOK®ガイドに基づいたプロジェクトマネジメントの基本、シミュレーターを用いたプロジェクト・マネジャー疑似体験などの科目を開講している。その中で、プロジェクトマネジメントのパワースキル向上のために、「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」を活用し、シナリオを用いたグループ演習を行っている。「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」は、PMI日本支部 人材育成スタディグループが開発した、プロジェクト・マネジャー育成のためのガイドブックである。本稿では、シナリオを用いたプロジェクトマネジメントのパワースキル向上教育の取り組みとして、「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」の活用事例を報告する。



2016年
の成果物

「プロマネ格言！カルタ」(ヒューマンパワー・カード)

開発中

取り札

あ

相手の話をよく聞かず
に失敗した経験談を一分で話してください。

あ



(出典) moriken254.com

読み札

相手の話を傾聴し、人を見て説け！

【解説】傾聴とは相手の話に積極的に耳を傾け、関心を寄せ真意をつかみながら、共感を示すコミュニケーションである。「十人十色」10人いれば10人それぞれの考え方があり、相手に応じて適切に振る舞うことが肝要である。

「プロマネ・カルタ」が目指していること

「プロマネカルタ」は、
一流のPMになる人/なりたい人
のためのカルタです。

一流のPMが取っている
具体的な行動を知り
自身の活動の参考にすること
を目指しています。

英知を結
進め方を

ち

メンバーの動機
付けに苦労した
経験を1分で話
してください。

【解説】自分の考
プロセスや一般慣
た、組織のプロセ
ト特性を踏まえ自
臨機応変に進め方
を調整する。

「プロマネ・カルタ」は、2022年の成果物の発展形！

2022年、SG活動の中でのメンバーの気づきや想いを言葉にした『プロマネ語録』を作成

1文字目	メッセージ	出典
あ	熱い思いでマネジメントせよ	(篩頭文字による)
あ	相手の話を傾聴し、人を見て説け！	(ジョン能力メッセージ)
あ	相手の話は心	まずは相手の話をよく聴く内容だけでなく、語調や態度で聴くことである。第一
あ	相手の話を心	「わかりました」という相手を安心させてはいけな確認すべきである。第二条
あ	相手の話を心	ホルダーは、それぞれの立場で、責任として行動・発言している。相手の立場を尊重し、公平・公明な態度で接する能力を身につけ、規則・倫理に遵守する誠実さを持って対応す
あ	相手の話を心	情を受けとめて共感し、必要に応じて採用と
い	いい(良い)チーム作りを考えてマネジメントせよ！	
い	一流なら、倫理的行動規範に従い、責務をこなせよ！	
い	意見を尊重しつつ、自らの主体性を発揮するべし	べし・べからず集約目標の達成にチームを導くことである。
う	上だけ見るな、全方位を見よ	創作

相手の話を心して聴け！

上だけ見るな、全方位を見よ

「一流のPM」を目指すみなさんにPMとしての心得を楽しく意識できるものを作りたい！

時間の無いながらも、試行と議論を重ねて進めています①

なかなか進まない
ですねえ。
みんな忙しくなって
集まりも悪いし…。

でも、なるべく全員が
活動に関われるよう
にしたいなあ。

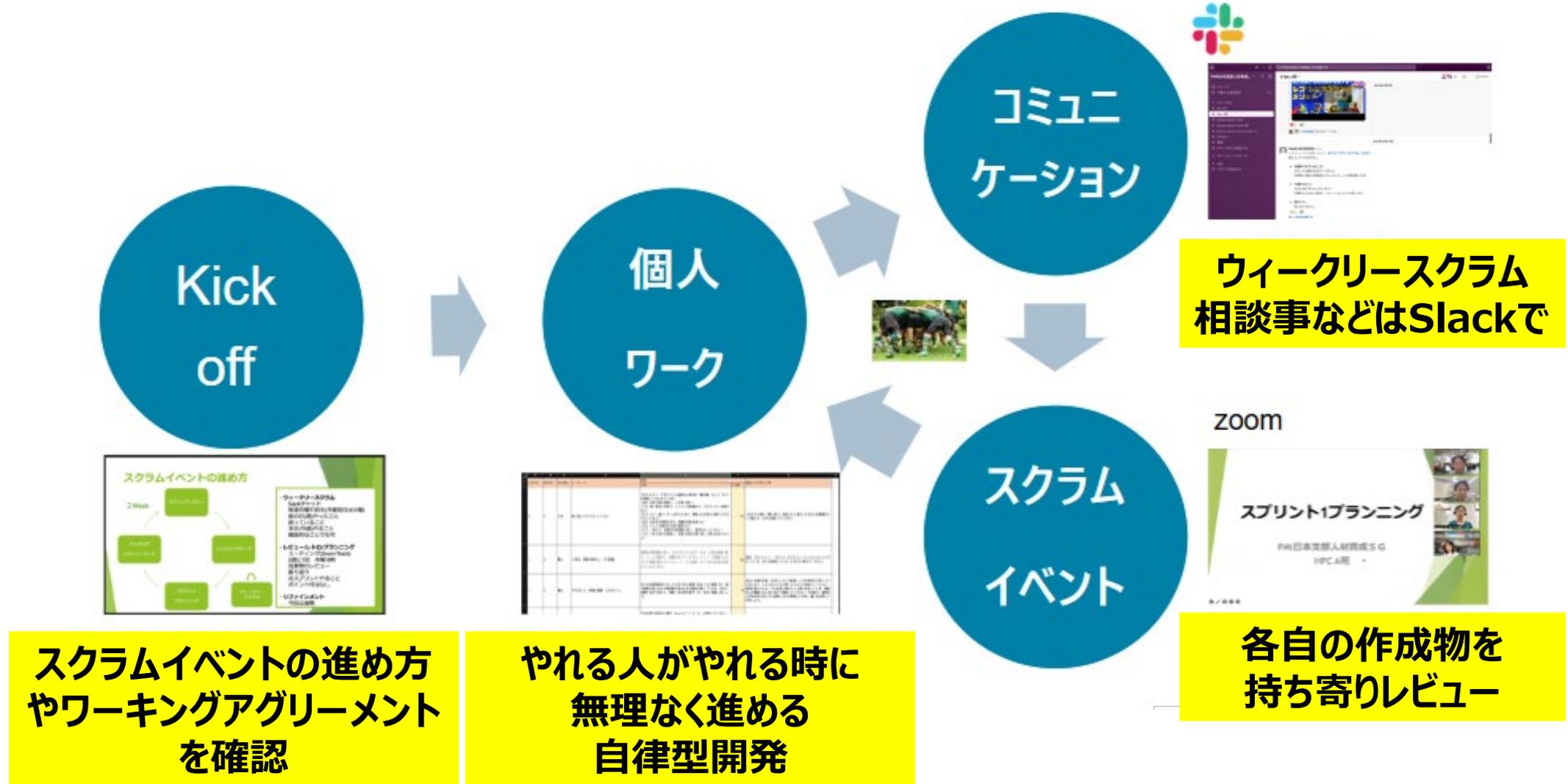
チームに分けて
分担するのは
どうでしょう？

何か新しい取り組み
もしてみたいですね。
アジャイル開発とか…

スクラム手法を
試してみるって
どうですか？

いいですね。
面白そう！

「プロマネ・カルタ」開発を「アジャイル風」に進めることにしました①



「プロマネ・カルタ」開発を「スクラム風」に進めることにしました②

2023年9月より、コミュニケーションツールをSlackに移行し、デイリースクラムを（忙しいので）ウィークリーにするなど工夫。

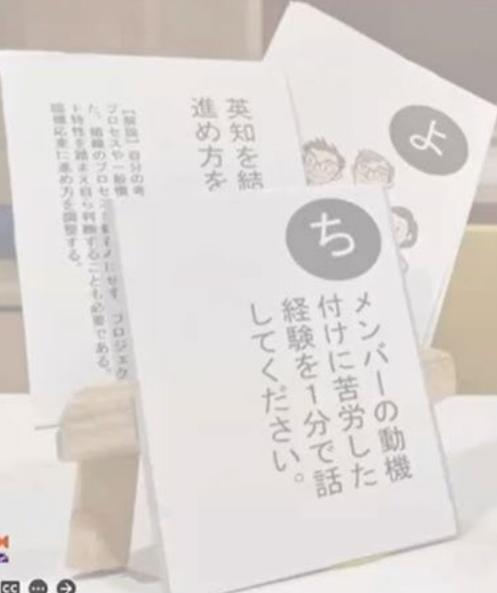
The screenshot displays a Slack workspace for 'PMI日本支部人材育成SG'. The channel '# hpc_a班' is selected. The message history shows two weekly scrum messages:

- 2023年11月6日: 最上千佳子 (ITプレナース) 10:42
★ウィークリースクラム (11/6)
6件の返信 最終返信: 1年前
- 2023年11月13日: Toshiki SATO 12:21
★ウィークリースクラム (11/13)
7件の返信 最終返信: 1年前

このあたりの工夫については、今年のフォーラムでも発表しました！

『ヒューマンパワーカード（プロマネ格言！カルタ）』 活用例

- 『ヒューマンパワーカード（プロマネ格言！カルタ）』
- 活用事例のご紹介（カルタ／チームビルディング）



©2024 PMI Japan Chapter. All Rights Reserved. 56

KDDI株式会社
エンジニアリング推進本部



高井 亮



佐藤 俊樹

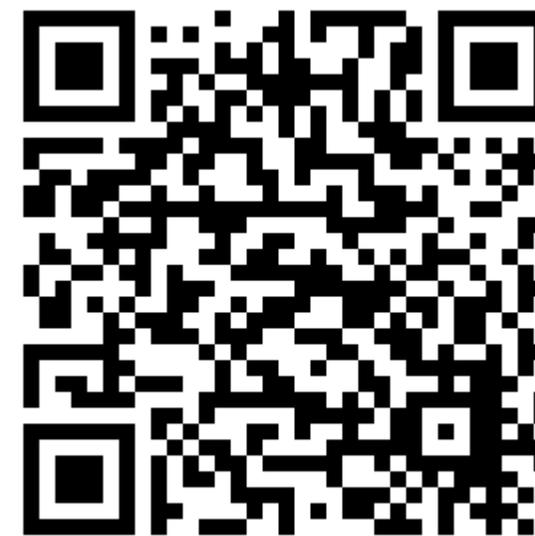
「スクラム」を活用した結果を元に論文を発表

プロジェクトマネジメント研究報告4(1) 52-56 (最上 千佳子)

Study Group活動へのアジャイルの活用

－ 制約条件がある中で少しずつでもアウトプットを出し続けるには －

人材育成Study Groupでは、活動成果として1～2年に一度、アウトプットを作成している。2023年は、その活動方法にアジャイルの考え方と手法を一部取り入れてみた。その活動結果をふりかえり、共有することにより、他のStudy Groupの活動や本業以外の活動の推進力としてアジャイルが使えるかどうかについて吟味した。その結果、アジャイルの考え方や手法は有用であり、将来的には、本業で複数の業務を受け持っている人や、副業やコミュニティ活動など、多様化し組織や役割を超えて協働し、新たなイノベーションを起こしていく社会の実現に寄与することが期待できると考える。



時間の無いながらも、試行と議論を重ねて進めています②

一通りできたから
チーム別の活動は
一旦終了に
しませんか？

賛成！全員で
確認しましょう。
でもなかなか
進まない…

旧スクラムマス
ターの3人で
まずは一通り
確認しましょう！

助かる！
よろしく
お願いします。

取り札のイラストって
どうすれば…？

生成AI
使ってみます？

いいですね！

使える！
…けど難しい💧

合宿でも議論白熱！ @マホロバマインズ三浦 ※合宿は任意参加です。

チームに分かれ実際にカルタ取りを試行しながら議論し、改善点を洗い出して2日目には発表も行いました。



去年の合宿から2度目のLEGO®ワークショップ実施！



LEGO® シリアスプレイ® ワークショップでみんなの想いを可視化しました！
『これから目指す人材育成SGの姿』



☆ 2024年 PMI 法人スポンサー 人材育成 Study Group. 24/10/18(Sat).
～ LEGO シリアスプレイ ワークショップ 成果 ～

様々な人の長い歴史を経て
時には熱く、時には冷静に議論を重ね。
知恵、知識を自身の宝として。
また新たな学びの旅に出る



懇親会も和やかに



二次会は任意参加で全力投球！ ※各自のタイミングで就寝するシステムです。



チーム力も上がりました。この勢いでカルタを完成させます！

人間力の「人」でポーズ！



人材育成SGは
来年15年目
を迎えます

継続的にアウトプットしてきていますが最初は大変でした

2013年12月
『副読本』ドラフト版(第0版)
法人スポンサー
に公開

2014年12月
『副読本』正式版(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2017年6月
『人間力強化書』(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2021年9月
『困ったときの解決ガイド』
法人スポンサー・支部会員
に公開

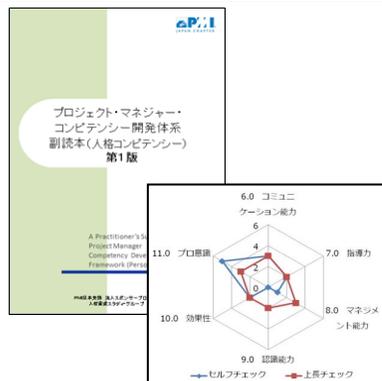
2023年
『プロマネ格言！カレンダー』
法人スポンサー・支部会員
に公開

【活動フェーズ】



【活動概要】

活動方針検討 PMCDFの理解	PMCDF副読本 チェックシートの作成	人間力強化書の作成	次テーマの 企画・検討	困ったときの 解決ガイド の作成	プロマネ語録活動 ①プロマネ語録 ②格言カレンダーの作成 ③ヒューマンパワーカードの作成
--------------------	------------------------	-----------	----------------	------------------------	---



2011年1月

人材育成SG発足

活動テーマの決定。

各社の人材育成の取り組みや育成課題
について順番に発表し、質疑応答を行った。

2011年4月

PMCDFとの出会い

PMCDFの存在を知る。
PMCDFの全体像や構造を
理解することから始めた。

2011年5月

人格コンピテンシー 読み合わせ開始

3つの次元のうち、人格コンピテンシーが最も難しく、メンバーの関心も高かったため、研究対象として読み合わせを開始。

2012年2月

副読本とチェックシート 作成決定

これからPMCDFを勉強する人が
理解しやすく、実践に使える成果物
を作ることに決定した。

成果物のイメージが定まらず四苦八苦。

2012年7月

フォーラムで
初講演！

人材育成SGの紹介を
活動状況を含めて発表。
大きな舞台で発表するという経験を積む。

2013年6月

初合宿を開催！

PMI Study Groupとして
合宿をするというのは初めての試み。
マホロバマインズ三浦を合宿先として選定。

2013年8月

フォーラムで
2度目の講演

これで、フォーラムでの発表が定着。
メンバーが大舞台で発表する機会となる。

2013年12月

副読本のドラフト版を
法人スポンサーへ公開

副読本を作成し、校正し、製本するのも初めて、
成果物を公開する活動自体も初めて。
当時は、法人スポンサーを対象に公開する
ので精一杯だった。

2014年7月

PMI日本支部
優秀賞受賞！

2013年の年間活動で優秀賞！
賞金5万円！！

2014年10月

第2回合宿

これで、合宿が毎年恒例行事として
定着することとなる。

運用 フェーズ

目的
完成形が見えつつある副読本に
対するメンバーの思いや課題を
見える化し、よりわかりやすく、役立つ
副読本にするための道筋を示す



**賞金5万円を
泡に変え、
健闘を称えあった。**

「副読本の作成 & 公開」という経験を糧に進んできました。

2013年12月
『副読本』ドラフト版(第0版)
法人スポンサー
に公開

2014年12月
『副読本』正式版(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2017年6月
『人間力強化書』(第1版)
法人スポンサー・支部会員
に公開

2021年9月
『困ったときの解決ガイド』
法人スポンサー・支部会員
に公開

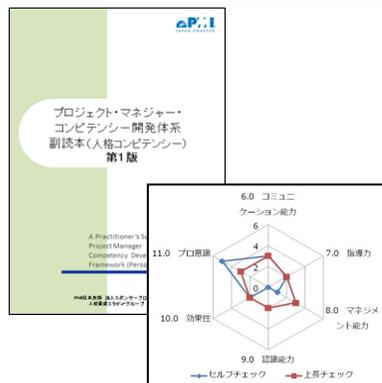
2023年
『プロマネ格言！カレンダー』
法人スポンサー・支部会員
に公開

【活動フェーズ】



【活動概要】

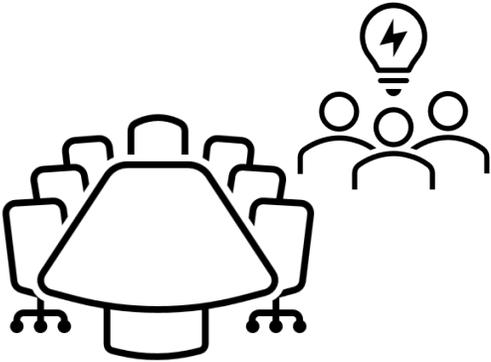
活動方針検討 PMCDFの理解	PMCDF副読本 チェックシートの作成	人間力強化書の作成	次テーマの 企画・検討	困ったときの 解決ガイド の作成	プロマネ語録活動 ①プロマネ語録 ②格言カレンダーの作成 ③ヒューマンパワーカードの作成
--------------------	------------------------	-----------	----------------	------------------------	---



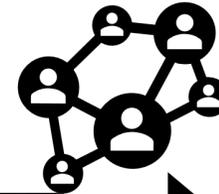
人材育成SGの活動価値①

1. 参加するメンバーの**思いや悩み**を共有し、共に考える
 - ◆メンバーが現場で得た知見やノウハウなどの**暗黙知**を議論し、**形式知**へ
 - ◆現場に持ち帰り実践し、振り返り、PMとしての能力を向上
2. 日々活動するPMの一助となる**成果物を継続的に生み出していく**

メンバーそれぞれの
プロジェクト現場



PMI日本支部
人材育成Study Group



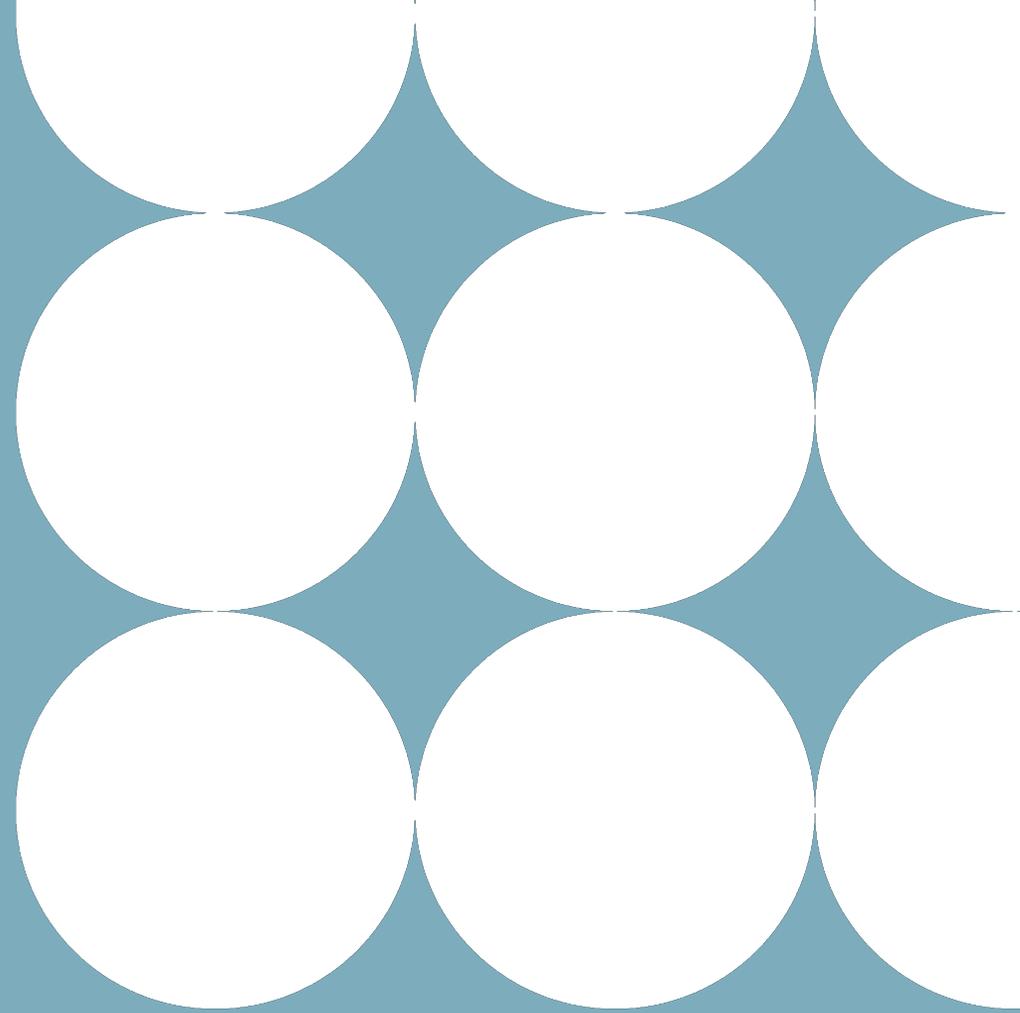
人材育成SGの活動価値②

チームワークなどの
人間力があるから
この人材育成SGが
ここまで長く続いてきて
いるんじゃないかなあ。

人材育成SGの活動価値③

来年、人材育成SGのOB会を企画中！

さいごに



人材育成SGへのお誘い（見学大歓迎！）



定例会合：月一回（毎月第3金曜日）

- 第1部：18:00～20:00
- 第2部（懇親会）：20:00～

その他の活動

- 研究会や他SGとの交流
- 暑気払い
- 忘年会
- 合宿（一泊二日）

全て任意参加の活動です。
無理せずできる範囲で。
それが継続の秘訣なので！

問い合わせ先<PMI日本支部事務局>

※他のSGのみなさんとのコラボ企画もお待ちしています♪

<https://www.pmi-japan.org/page-20/>

人材育成SG成果物の入手方法

- 現在「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」「困ったときの解決ガイド第1版」、および「プロマネ格言！カレンダー」を、PMI日本支部の支部会員専用ページ、法人スポンサー専用ページで公開しております。

・PMI日本支部 支部会員専用ページ

<https://www.pmi-japan.org/login>



- 支部会員ID/パスワードでログイン
- 「支部会員向けコンテンツ」を選択
- 「**コンピテンシー資料**」を選択

» [コンピテンシー資料](#)

The screenshot shows the PMI Japan Chapter website's member content page. The main heading is '支部会員向けコンテンツ'. Below it, there are several menu items: 'PMI標準関連特典', 'PM用語集・表記ガイド', 'コンピテンシー資料' (highlighted with a red box), and '各種規約'. There is also a link for '経費等申請様式'. On the right side, there are promotional banners for 'PM Award 2023' (starting in April 2023) and 'PMI日本フォーラム2023' (application period starting). The bottom of the page features the PMI logo and the text 'PMI日本支部 各種規約 (支部会員対象)'.

人材育成SG成果物の入手方法

- 現在「プロジェクト・マネジャーの人間力強化書」「困ったときの解決ガイド第1版」、および「プロマネ格言！カレンダー」を、PMI日本支部の支部会員専用ページ、法人スポンサー専用ページで公開しております。

・PMI日本支部 法人スポンサー専用ページ

<https://www.pmi-japan.org/login/>



- 法人スポンサーID/パスワードでログイン
- 「法人スポンサー向けコンテンツ」を選択
- **スタディ・グループ資料**を選択

» [スタディ・グループ資料](#)



本資料および動画の著作権について

本資料および動画の著作権は、PMI日本支部に帰属しています。

本資料および動画の一部または全部を著作権者に無許可で複製、転載、公衆送信、口述、上映、出版、頒布、貸与、編集するなどして使用することは著作権法に反することとなります。